

# 令和2年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	水の公園福島潟 菱風荘		
管理者名	愛宕商事株式会社	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	新潟市北区産業振興課		
所在地	新潟市北区前新田乙364番地 1		
根拠法令	都市公園法		
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積 10,163㎡</li> <li>・建築面積 本館：428㎡（木造2階建て）管理棟兼宿泊施設、宿泊可能人数24名 体験棟：294㎡（木造平屋建て）研修施設 宿泊棟：一般39㎡×6棟・身障者46㎡×1棟（木造平屋建て） 宿泊可能人数6名／棟</li> <li>・設置年月 平成12年10月</li> </ul>		

施 設 設 置 目 的
<p>宿泊及び研修施設</p>
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 ， 方 針 等
<p>○水の公園福島潟来園者に宿泊・研修の場を提供することを目的として運営する。</p> <p>○学校行事や子ども会等の福島潟自然体験活動を通して、次代を担う子どもたちの心身の健全な発達を促す拠点施設であるとともに、福島潟の自然観察や写真撮影、観光等に訪れた人々の活動の拠点施設となるよう運営する。</p> <p>○優良な宿泊・研修環境の提供及び福島潟の自然体験活動を生かした各種自主事業の展開により、サービスの向上を図り、子どもたちをはじめとする多くの人に福島潟の豊かな自然に親んでもらうことで、賑わいの創出と地域の活性化を図る。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	目標利用者数の達成	宿泊者3,956人 日帰者1,155人	宿泊者2,222人 日帰者392人	C	宿泊者、日帰者ともに達成しなかった
	目標稼働率の達成	宿泊稼働率28.6% 日帰稼働率2.0%	宿泊稼働率 16.9% 日帰稼働率1.8%	C	宿泊、日帰ともに達成しなかった
	各サービス向上への取り組み	利用者アンケートの実施	良い評価を頂いている	A	高評価をいただいている
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には5営業日以内に回答	特になし	B	
財 務	設置目的に合致したサービス提供	利用推進プランや自主事業企画を3件以上実施	3件(コロナの為自粛した)	B	
	経営の安定化	利用料金11,867千円以上	7,976(千円)	C	指標を下回った
	他施設との連携に対する理解	水の公園福島潟の近隣施設と福島潟の保全やPRについて協議会、共同事業を実施	コロナの為、自粛、中止	C	コロナの影響で実施できなかった
業 務	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なものは即日、時間を要するものは1週間以内に対応	改善勧告なし	-	-
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年2回以上実施	2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生0件	0件	B	
人 材	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守に努めている	B	
	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修を年4回以上実施	ミーティング研修9回	A	指標を上回った
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守に努めている	B	

**【評価基準】**

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

**指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)**

令和2年度は新型コロナウイルスの流行による緊急事態宣言によって4月19日～5月31日迄閉館となった。キャンセルが相次ぎ、予約も激減した。このコロナの影響下で予約方針、感染防止対策、経費削減、営業方針など新たな対策とチャレンジに取り組んだ。新型コロナウイルス対応ガイドラインに則って食器の除菌や清拭除菌などで手間をかけた日常清掃を実施し、感染防止対策と清掃を強化、外注していた園地作業を職員で作業するなどして経費削減に努力しました。また、新しい取り組みとしてセルフカフェの営業を開始、地元の方との繋がりを見直し地元の方の憩いの場へとロビーを提供しています。営業面では県民に向けたキャンペーンを展開し、特別支援学校や障がい者支援施設との繋がりを深め、特別支援学校の作品などを展示する春のKURA展を令和3年度4月に実施致します。これからも焚き火区画を利用した体験の実施やバーベキューの提供など自然や屋外で活動できるイベントも増やしていきたいと思えます。

**所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )**

新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数・稼働率・利用料金、また、事業の自粛などで思ったように他施設との連携を図ることができず、指標を下回った。一方で、サービスの向上のため、アンケートを実施し、利用者の求めているニーズに的確に対応していることが高評価につながっている。  
令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されるが、経費の削減を図るとともに、利用者が安心して利用できる対策を講じ、利用者数・稼働率の増加につなげてもらいたい。